

膵癌原発巣に伴う疼痛に対する従来型緩和照射の疼痛緩和効果及び患者の転帰に関する多施設共同後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2010 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日に国立がん研究センター東病院及び中央病院、国立病院機構四国がんセンター、がん・感染症センター都立駒込病院で膵癌原発巣に伴う疼痛に対して従来型の緩和照射(3Gy×10回、4Gy×5回、8Gy×1回)を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的: 従来型緩和照射による疼痛緩和効果の実態を明らかにすること

研究方法: 研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。

研究実施期間: 研究許可日～2030 年 6 月 30 日

3. 研究に用いる情報の種類

情報: 病歴、治療歴、疼痛緩和効果、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

4. 外部への情報の提供

研究事務局への情報の提供は、パスワード設定されたポータブル HDD を送付することで行います。なお、提供される情報は加工され、対応表は、各機関の研究責任者が保管・管理します。

本研究で用いた情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらかじめ研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター東病院 牧田 憲二
国立がん研究センター中央病院 稲葉 浩二
国立病院機構四国がんセンター 濱本 泰
がん・感染症センター都立駒込病院 早川 沙羅
済生会熊本病院 斉藤 哲雄

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院 放射線治療科
牧田 憲二
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1
TEL:04-7133-1111（代表）